

町の魅力を「食」で学ぶ 松澤信矢さんが町へお米28kgを寄付



▲米28kgを寄付した松澤信矢さん

1月20日、金山小学校と金山中学校で「金山町のふるさと納税品を味わおう献立」がふるまわれ、心を育む学校給食週間にちなみ金山産つや姫ごはん^{まつざわしんや}と栄家の肉シウマイ、米の娘餃子、米の娘豚の豚汁などが提供されました。金山産つや姫は松澤信矢さん(三枝)が無償で提供したもので、松澤さんは「食べた人が幸せだと感じてくれるような安全安心な米作りをこれからも続けたい」と想いを語りました。

年頭集会を開催 無火災・無災害の1年を祈願



▲消防団各部を前に、訓示を述べる柴田純一団長

1月11日、町農村環境改善センターで「令和8年金山町消防団幹部年頭集会」が開催され、班長以上の消防団幹部と消防署金山支署長が参加しました。柴田純一団長の訓示、佐藤英司町長の挨拶、そして、丹大輔第七分団長による「防火の誓い」が終わると、第1分団から第9分団の消防車両が町内をパレードし、火災予防について周知をうながすとともに、今年1年の無火災を祈念しました。

子どもたちの安全のために 白岩土木建築 冬期交通安全教室



▲除雪車の危険性を学ぶ園児らと保育士

12月23日、認定こども園めぐたまの駐車場で白岩土木建築株式会社主催の「幼児のための冬期交通安全教室」が開催されました。この企画は冬期の交通事故撲滅を目的として20年以上前から実施されており、今年度は年長児26名が参加しました。星川学専務取締役は「これからも金山の子どもたちのために、除雪車の危険性や冬期の交通ルールを伝えていきたい」と想いを語られました。

子どもたちの元気な声が響く 三枝地区大又で山の神勸進



▲元気に伝承歌を響かせる男子児童

12月7日、三枝地区大又で江戸時代から伝わるとされる伝統行事「山の神勸進」が開催されました。小学生6名の男子児童が神社に保管してある御神体を持ち運びながら地区内の約40軒を訪ね、「山の神の勸進」と元気に伝承歌を唱えました。訪問を受けた家では御神体に対し、五穀豊穡と家内安全を祈り、伝承歌とともに地域に年の瀬の訪れを告げました。

伊藤貢さんが叙勲「旭日単光章」を受章 永きにわたり町の発展に寄与



▲旭日単光章を受章された伊藤貢さん

1月26日、役場町長室で伊藤貢さん(朴山)への叙勲「旭日単光章」伝達式が行われました。伊藤さんは昭和62年5月に金山町議会議員に初当選され、通算3期12年の長きにわたり在職されました。在職中は、住民福祉の向上や地域の活性化に尽力されるとともに、地域における農業者の代表として豊富な見識を発揮し、農業振興にも大きく貢献されました。これらの功績が認められ、今回の受章となりました。誠にありがとうございます。

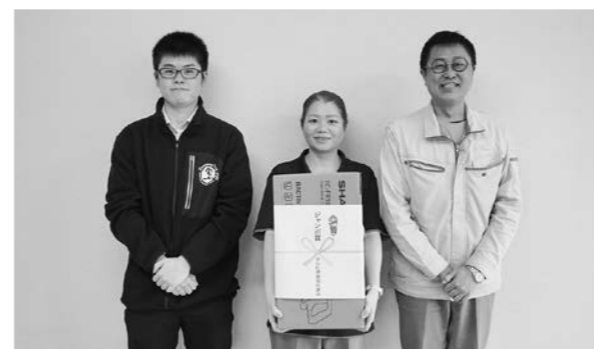
星川恵子さんに 人権擁護委員委嘱状交付



▲山形地方務局新庄支局 西塔清支局長(左)、星川恵子さん(中央)、佐藤英司町長(右)

1月14日、星川恵子さん(漆野)が法務大臣の委嘱を受け、人権擁護委員に新任されました。人権擁護委員は小・中学校で行われている「人権の花運動」や「人権書写展」を通じた人権啓発活動のほか、相談業務や研修への参加など1年を通して活動しています。金山町には星川恵子委員を含む3名の人権擁護委員が活動しており、日々の暮らしの中にある人権課題に目を向けながら啓発と相談支援に取り組んでいます。

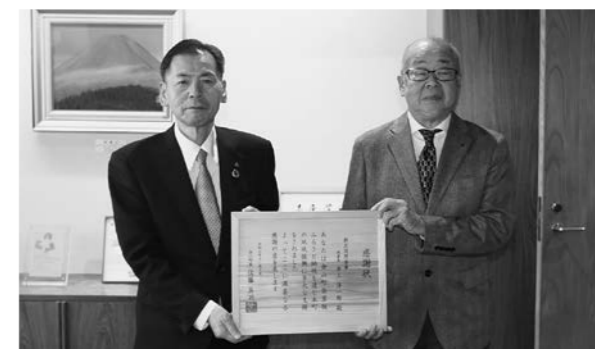
下3桁一致でジャンボ賞当選 アキレスエアロン(株)がジャンボ賞を獲得



▲左から役場健康福祉課柴田主事、近岡さん、高橋さん

12月分ジャンボ賞で、山形アキレスエアロン株式会社の近岡あゆみさん(七日町)がワイヤレス掃除機を当選・獲得しました。近岡さんは「事業を通じてジムに通うようになり、食生活も意識するようになった」と喜びを語りました。また、事務員の高橋満さん(板橋)は「秋はクマと遭遇してしまったため、一時的にウォーキングは控えていたが、冬期間は健康づくりのためウォーキングを行いたい」と、今後の健康促進への想いを語りました。

企業版ふるさと納税50万円を寄付 新庄信用金庫へ感謝状を贈呈



▲佐藤町長(左)、新庄信用金庫 井上洋一郎理事長(右)

12月10日、町の地方創生事業に賛同し、企業版ふるさと納税により50万円の寄付をいただいた新庄信用金庫(新庄市)の井上洋一郎理事長へ、佐藤町長から感謝状を贈呈しました。寄付金は落花生を中心とした園芸農業育成支援事業に活用させていただきます。また、新庄市の株式会社東日本電化(田中直彦代表取締役)からも寄付を頂戴し、町の地方創生プロジェクトへ活用させていただきます。誠にありがとうございます。